# 令和7年度　こらいと石田　園の自己評価

1:よくできている　2:できている　3:努力が必要　　R7年9月実施

**●1:保育の理念・保育観**

| | | 1 | 2 | 3 | 4 | コメント |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | 全ての子供一人ひとりの存在と、人権を尊重した保育をしています。子どもの生涯の基礎を培う、大きな役割を担っている職として、生きる力を育む保育を行っていきます。 |
| Q2 | 児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保証することが保育所の重要な使命だと理解していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |
| Q3 | あなたは、「保育所保育指針」を理解したうえで、保育内容や保育方法を考える時のガイドラインとしていますか。 | 60% | 40% | 0% | 0% | |
| Q4 | あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う、きわめて大きな役割を担っていると認識していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |
| Q5 | 今日の保育園には、入園している子供の保育だけでなく、広く地域の子育て支援をする社会的役割があることを認識していますか。 | 60% | 40% | 0% | 0% | |

**●2:保育の内容**

**1)保育計画・指導計画**

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | あなたは、指導計画を作成する時「保育所保育指針」を参考にしていますか。 | 44% | 56% | 0% | 0% | 園内研修で保育所保育指針の読み合わせや、テーマに沿った話し合いを深め、指導計画に役立てたり、環境の見直しを行っております。子どもの成長、発達に添った指導計画を立て、子ども達の成長を育んでいきます。 |
| Q2 | あなたは、保育所の方針である保育課程をもとにして、指導計画を作成していますか。 | 67% | 33% | 0% | 0% | |
| Q3 | 保育には、指導計画(年・月・週・日案)の作成というあらかじめ見通しを持った計画性が必要と思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | |
| Q4 | 複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解したうえで、月・週・日案などを立てていますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | |
| Q5 | あなたは、季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画のなかに取り入れるようにしてますか。 | 89% | 11% | 0% | 0% | |

**2)乳児保育**

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | あなたは一人ひとりの子供の出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか。 | 56% | 44% | 0% | 0% | 一人ひとりの生活リズムを大切にし、個々の発達状況や家庭環境に寄り添いながらより丁寧な保育を行うよう努めてまいります。 |
| Q2 | 離乳食は、家庭と連携を取りながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合わすよう工夫していますか。 | 88% | 0% | 11% | 0% | |
| Q3 | おむつ交換は「気持ちいいね」などと優しく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。 | 78% | 22% | 0% | 0% | |
| Q4 | 赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしくかえしていますか。 | 89% | 11% | 0% | 0% | |
| Q5 | あなたがどんな状態にあるときにでも、赤ちゃんの笑顔やしぐさをかわいいと感じることができますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | |

**3)3歳未満児保育(1.2歳児保育)**

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | 「できない、やって！」と甘えてくる時は、その都度、その子の気持ちを受け止め、一人一人の発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。 | 90% | 10% | 0% | 0% | 子ども達に寄り添いながら、その子に応じた支援や言葉がけを行い見守っています。子どもの自らやろうとする思いを大切に、成長を育んでいきます。 |
| Q2 | あなたは子供の「これなーに？」「どうして？」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度答えようとしていますか。 | 60% | 40% | 0% | 0% | |
| Q3 | 着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けや言葉がけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。 | 70% | 30% | 0% | 0% | |
| Q4 | 食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気で食事ができることを第一に考えていますか。 | 80% | 10% | 10% | 0% | |
| Q5 | 子供がおもちゃの取合いなどでぶつかり合う時、危険のないよう配慮しつつ子供の発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守る事ができますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |

**4)行事**

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | あなたは、「行事」について、その意味を考慮して保育の中に取り込んでいますか。 | 50% | 50% | 0% | 0% | 保育参観を行い保護者の方に子どもと一緒に園生活を体験していただきます。保護者参加の行事として親子遠足を計画し、親子で楽しく過ごせる時間を作ります。行事の前には壁面を作ってあそべる環境など用意し行事への期待がもてる工夫を行っております。 |
| Q2 | 「行事」を保育に取り入れるときには、それが子供の健やかな育ちにつながる意味をもつことを意識していますか。 | 60% | 30% | 10% | 0% | |
| Q3 | 保護者が参観する「行事」の時には、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子供のありのままを見てもらう気持ちのゆとりを持っていますか。 | 70% | 20% | 10% | 0% | |
| Q4 | 「行事」に参加することを嫌がる子供には、その気持ちをくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。 | 60% | 40% | 0% | 0% | |
| Q5 | あなたは「行事」が、子供の生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。 | 80% | 10% | 10% | 0% | |

5）延長保育

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | 長時間にわたる保育を受ける子供には特に畳やカーペットで寝転ぶことができるようにするなど、家庭的雰囲気に配慮していますか。 | 90% | 10% | 0% | 0% | 家庭的な雰囲気で、安心できる環境を作っていけるよう心掛けていきます。特に、早朝保育、延長保育での、異年齢保育時間にも、楽しく遊べる玩具を用意し、環境作りを行っていきます。 |
| Q2 | 次々にお迎えがくる中で「ママ来ないね」のつぶやきに対して、その子の気持ちを受け止めて安定した気持ちで待つことが出来るよう、適切な対応をしていますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | |
| Q3 | あなたは延長保育で、一人ひとりが好きな遊びができるように配慮していますか。 | 90% | 10% | 0% | 0% | |
| Q4 | 延長保育の時間帯には、とりわけ異年齢の子供同士で遊べるような工夫をしていますか。 | 70% | 30% | 0% | 0% | |

●3：保健活動・安全管理

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常状的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。 | 90% | 10% | 0% | 0% | 朝の受け入れ時、保護者の方にお子様の様子を伺い一日を通して体調の変化に気を付ける配慮を行っております。毎日玩具の点検を行い、安全に留意し、事故が起こらないように努めてまいります。 |
| Q2 | あなたは、健康観察で子どもの健康状態をある程度判断することができますか。 | 60% | 40% | 0% | 0% | |
| Q3 | あなたは、睡眠中の子供の顔色、呼吸の状態を観察するなど、SIDS等への予防に努めていますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |
| Q4 | 備品棚やピアノなどの転倒防止、その他事故が起こらないように、あなたの保育室内外の安全点検を、怠らないように意識していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |
| Q5 | そのまま見過ごしたら明らかに危険な行動には、理由を説明して「いけません」や、「やめなさい」などの言葉ではっきりと制止していますか。 | 70% | 30% | 0% | 0% | |

●4：保護者・地域社会・関係機関との連携

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | 園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子供の育ちを保護者とともに、考え、喜び合うことが出来ますか。 | 89% | 11% | 0% | 0% | 保育者から、積極的に地域の方々に挨拶を行う事で、子ども達も一緒に行う姿が見られます。挨拶を通して、地域の方々と触れ合う機会を持てるようにしていきます。 |
| Q2 | その日の子供の健康状態や興味を持った遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。 | 88% | 11% | 0% | 0% | |
| Q3 | たとえあなたの保育に批判的な保護者であっても、対立せずに受容し、意見や要求を聞こうとする姿勢がもてますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | |
| Q4 | 散歩や行事などで、子供たちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよくあいさつをかわしていますか。 | 78% | 22% | 0% | 0% | |
| Q5 | 保育園が発信元になって、園の保護者以外にも子育ての大切さや喜びを伝える役割を担っていることを理解していますか。 | 89% | 11% | 0% | 0% | |

●5：保育園の職務・役割分担

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | 登園を嫌がることが続くなど、問題を感じた時、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策の仕方を相談していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | 職員間の、話しやすい環境作りを行い、報連相を密にし、保育に対する意見を出し合いながら、職員が同じ方向で保育ができるよう、努めてまいります。 |
| Q2 | あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言することができますか。 | 60% | 40% | 0% | 0% | |
| Q3 | あなたは、欠勤した日の出来事や連絡・注意事項は、自分から尋ねて理解するなど、職員間の連携に努めていますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |
| Q4 | 調理士など保育士以外の職種の人たちが保育にかかわる時、その人たちへの気配りや協力関係に配慮するとともに、保育士としてのあなたの役割が何であるか理解していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |
| Q5 | あなたは、自分のクラスの教材や備品を、責任をもって点検・管理していますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | |

●6：保育士としての資質向上

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Q1 | あなたは、保育士としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門性の向上に努めていますか。 | 80% | 20% | 0% | 0% | 外部研修に参加し、自己研鑽に努めてまいります。また、園内研修や職員会議で話し合う場を設け意見を出し合い保育者全員の質の向上を図ってまいります。 |
| Q2 | 自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | |
| Q3 | あなたは、保育の悩みや疑問を解決するために、研究・専門書をみつけて、そこから学ぶことが出来ますか。 | 60% | 30% | 10% | 0% | |
| Q4 | あなたは、他のクラスの保育について、疑問や感想・意見を、お互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べることが出来ますか。 | 40% | 50% | 10% | 0% | |
| Q5 | あなたは研修で得た内容・成果を園の職員にわかるように丁寧に説明し、意見交換をするために役立てていますか。 | 40% | 60% | 0% | 0% | |